

3L通信

ルクス・ムンディ  
～世の光～

# Lux Mundi

vol.3

2006 7

Life  
Light  
Love

特集

教育座談会  
東北学院に求められている  
教育とは何か



東北学院榴ヶ岡高校礼拝堂



14万人が繋ぐ、

TG

コミュニケーションの輪

Tohoku Gakuin Alumni Association

東北学院同窓会報

# 錦秋の仙台に よみがえる

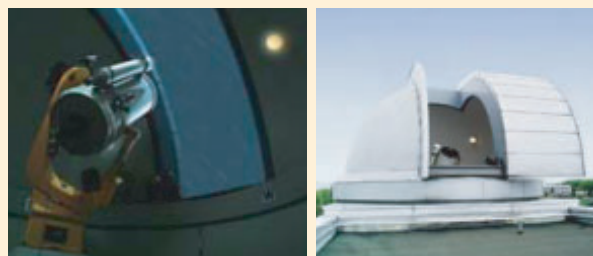
# 懐かしの日々…

## 表題 ～ Lux Mundi (世の光) ～

「Lux Mundi (ルクス・ムンディ)」は、ラテン語で「世の光」を意味します。「世の光 わがほこり」と校歌にも出てきますので、東北学院で学んだ方々には馴染み深いものがあると思います。「ルクス・ムンディ(世の光)」は、いうまでもなく東北学院の真の創設者イエス・キリストのことです。そのキリストの光に導かれて、それぞれの人生を歩んでいただきたいとの願いが込められています。

## C O N T E N T S

- P 03** 特集 教育座談会：東北学院に求められている教育とは何か
- P 09** 躍動する同窓生 ～世代を超えたTGの輪～
- P 11** 懐かしい風 新しい出会い ～同窓生のお店を訪ねて～
- P 13** 3Lセミナー：「会社法」大改正と企業社会…法学部助教授 押木 由之
- P 14** 健康と医療「メタボリックシンドロームって何?」…氏家クリニック院長 氏家 裕明
- P 15** クローズアップ「もてなしの心得」(後編)…(株)ホテルオークラ社友 橋本 保雄
- P 16** TGギャラリー
- P 17** ホームカミングデー(第7回同窓祭)のご案内
- P 19** 同窓会総会報告
- P 21** この人この顔
- P 22** 北から南から Around Japan  
同窓会長コラム
- P 23** INFORMATION、他



東北学院榴ヶ岡高校天文台

1997年2月に完成した天体ドームと40cmカセグレン式反射望遠鏡。高校に設置されている天体望遠鏡としては、最大規模を誇る。



キャンパスでの学生時代を  
ついでこの間の出来事のように  
時間と時代を超えて語り合おう…。  
この日、たくさんの出会いと  
感動が生まれます。  
お誘い合わせてお越しください。

# ホームカミングデー <sup>10</sup>/<sub>14</sub>sat 開催

第7回同窓祭

**日時** 2006年10月14日(土)  
18:00～ホームカミングデー  
17:00～懐かしい出会いの夕べ(江島グランドホテル会館)

**会場** 東北学院大学 土樋キャンパス  
ラーハウザー記念東北学院礼拝堂



特集 教育座談会

# 東北学院に求められている 教育とは何か

—これからの中等教育と高等教育を考える—

学院長×大学長×中学・高校長×榴ヶ岡高校長

今年、5月15日に東北学院は創立120周年を迎えました。国立大学が法人化して早2年が経過しますが、私学を取り巻く環境は一層厳しく、学校間競争は大変熾烈になってきています。そこで、東北学院の教育を掌る倉松学院長、星宮大学長、松本中学・高校長、久能榴ヶ岡高校長の4人に集まっていただき、「東北学院に求められている教育とは何か」のテーマで語り合ってもらいました。(司会・構成は小原武久校友課長補佐)



## 東北学院の教育水準を高め 中高大の連携を強める

司会 東北学院は創立百二十周年という節目の年を迎えましたが、この節目の年に将来を見据えた東北学院の教育ビジョンを明示していくことは大変重要と考えます。はじめに、東北学院長である倉松先生に「東北学院の教育方針について」お伺いします。

倉松 東北学院は、創立以来プロテスタント・キリスト教に基づく人間形成を建学の精神としてきました。それを具現化するものとして挙げられるのが毎日の礼拝と正課としての聖書・キリスト教学です。この二つが建学の精神を具体化する一番大きな柱になっています。ご承知の通り、東北学院は中学校、高等学校、大学、大学院を設置し、中等教育と高等教育に従事してきました。教師二名と生徒六名からスタートした東北学院には、現在約一万五千人の生徒と学生が学んでいます。これからは一貫教育をさらに推進していく必要を感じています。すなわち、キリスト教の建学の精神に基づく人格教育は、東北学院でしかできない心の教育との使命感をもって東北学院全体で取り組んでいきたいと思っています。また、これからの社会は情報化と国際化が進みますので、IT教育と英語教育が大変重要となります。それらの教科を一貫教育の枠の中で充実させていくこと、具体的に言えば、「準備教育」「繋ぎ教育」あるいは「先

取り教育」などを視野にそれぞれの委員会や協議を進めております。

司会 本学院には中等教育を行う機関として中学・高校と榴ヶ岡高校があり、また高等教育は大学で行っています。それぞれの学校における教育の特色とその成果について具体的にお話し下さい。

松本 昨年の四月に小鶴キャンパスへ移転したことにより教育環境が向上し、施設が充実しているので正課と課外活動については大きな成果を収めています。中学校は今まで四クラスだったのを五クラスに増やしたので、一クラス三十三、三十七人になっています。中学一年、二年の数学と英語では学年途中から習熟度に応じた授業を展開しています。また、高校生から学習ボランティアを募り、希望する中学生に勉強を教えたりしています。高等学校も少人数教育に努めているほか、英語・数学・国語については単位を増やして指導しています。それと正課とは別に、放課後の講習や補習はもちろん、夏休みや冬休みにも講習を行っていますし、春休みには次の学年のための進路講習も行っています。特に、高三の生徒については、先生方の熱心な指導の



東北学院長

倉松 功

もと、出来るだけ予備校に行かなくても学校内だけの学びで自分の希望する大学に行けるように頑張っています。それから、本校の成果は、何と言っても進学率の高さでしょうね。今年も国立大学に現・浪合わせて九十五名が合格しました。本校では、現役浪人を含めて百五十名を目標としています。東北大学には二十二名合格し、そのうち十四名は中学校から東北学院で学んだ生徒です。私立大学では東北学院大学が二百三名とトップで、全体で四百九十七名が合格しています。また、医学部・歯学部・薬学部にも合格した生徒は四十三名います。

久能 榴ヶ岡高校は、四十八年前に宮城県から中学浪人対策として要請されて榴岡公園の一角に東北学院高等学校榴ヶ岡校舎としてスタートしたのが始まりです。頭髮自由、私服で校則最小限の自由な校風の榴ヶ岡高校として独立し、現在地の泉区天神沢に移転して



学の精神に基づいた礼拝を毎朝三キヤンパスで行っていること。これは百二十年続いている訳ですし、その中で聖書の言葉を学ぶと共に説教の言葉をきつかけに自分で自分を見つめ直す、あるいは将来を考える等々、そういう時間を持つことができるのが一つだろうと思いますね。

それともう一つは、東北学院大学の卒業生がいかに地域貢献しているかです。人材供給としては他を圧倒してるんですね。どこの国立大学や私立大学にも負けないぐらいに経済界、産業界、金融界、運輸・交通サービス、それから市、県、国の議員に東北学院大学から多くの人材を出しています。それは何故かという点、東北学院大学の卒業生は信頼できるといふ信頼感なんです。それは若い人の心を育てるといふことを長年やってきて、その卒業生たちがまたそれを引き継いで「地の塩」「世の光」となつて地域貢献し地域を支えてくれるから信頼がある訳ですね。

そういう中で、東北学院大学と国立大学との大きな相違点は、ちよつと表現を変えるとイエス様が弟子の足を洗つたという洗足のたとえの話がありますが、そういうふう到我々教職員が奉仕の精神を持っていることだと思ふんです。私は東北学院中学校と高校で学んできましたので、その奉仕の精神はずつと心に染みんでいます。おそらく卒業生も同じだろうと思ひますが、その卒業生が社会に出たときに世の中に奉仕していく、これがうちの大学の良さではないかと思ひます。

松本 同感ですね。中学・高校も人を愛する『心の教育』を実践しています。献身犠牲と奉仕の精神を培い、世のため、人のためになる人間の育成が大切だと思います。

### 中学・高校の男女共学化を検討

司会 先ほど学院長から一貫教育の話が出ましたが、文科省では中等教育の一層の多様化を図るといふことで平成十一年四月から中高一貫教育を推進しています。これからの大学の教育のあり方を含めて、東北学院の中高大連携をどのように推進すべきかお伺いします。

倉松 一貫教育は非常に大事ですが、それと同時にそれぞれの教育機関の間で人的交流やレベルアップを図ることが大事でしょうね。つまり、東北学院全体の教育水準を高めることで、一貫教育が効果的になり、中高大の連携がより強まると考えています。

星宮 一貫教育について真剣に考えなきゃいけないのは、同じ法人として十八歳年齢あるいは十五歳年齢の人口激減



からまもなく三十五年を迎えようとしています。開校当初から「自学自律」を教育目標に掲げています。これは、自由な雰囲気の中で、主体性を育てる生徒指導を行い、生徒自らが自分の意思で積極的に勉学に励む向上心と、「心に律法を刻む」学校礼拝をベースとし、自分の生活全般を律する自律心を養うことを表しています。現在は男女共学になつて十二年が経ちますが、礼拝を軸とした自由な校風のミッションスクールとしての伝統は変わっていません。毎日の学校礼拝を通して心の律法を学び、生徒一人ひとりの自覚と責任の育成を目指しています。

大学への進学については、国立大学に二十五名が合格し、私立大学は東北学院大学の二百三十三名を含めて全体で四百七十二名が合格しています。

星宮 私が思うに、東北学院大学は若い人の心を大事にする、育てる大学としてはピカ一だと思ひますね。その一つの表れは、先ほど学院長がおっしゃった建





のときに法人全体としての中学校、高校、大学が健全に発展するためには、やはり優秀な生徒や学生が中学校、高校、大学に行くような整備が要ると思うんですね。これは中高大と連携してアドバンテージを生かす教育が必要となる訳ですが、私の経験から言えば、大学の先生が高校で講義することも考えていく必要があるのかなと思っています。

**松本** 一定基準の成績を修めれば、推薦によって東北学院大学に進学できることは生徒たちは知っている訳ですが、意外とどういふことを東北学院大学で研究されているかが分かっていないんですね。また、中・高校の先生方にも東北学院大学での研究成果がどの程度評価されているか伝わっていないと思います。

**久能** 星宮先生が話されたことに関連しますが、私が榴ヶ岡高校の二年生のときに、大江善男先生に教わったことがきっかけで世界史の教員になりました。今から四十年前も前の話ですが、私たちは大学から来られた先生を通して東北学院大学を知ることができました。志望校に落ちてやむなく榴ヶ岡高校に進学した生徒たちは非常に落ち込んでいまし

たが、ある教科なら一高や二高に絶対負けないというプライドを与えてもらいました。それで榴ヶ岡高校に入学して初めて東北学院大学を知り、そのときにこの先生について行って大学でも学びたいと思っていた仲間も多かったですね。

**倉松** 現状に見合う形で大学の先生方を高校に派遣する可能性を検討していきたいと思っています。

それと共に、一貫教育としての中高大連携のほかに、これから少子化に伴う生徒数の減少が続きますので、内部推薦の一層の充実が課題です。中学校と高校の男女共学化の可能性も検討してほしいと思います。

**松本** 全般、本校の先生方を対象に男女共学化についてアンケート調査を行いました。回答があった七十名中、共学に賛成が十五%、反対が七十六%、未定が九%で、かなりの先生方が男女共学については余り乗り気でないという結果でした。私も男子校のままでいきたいと考えています。

その理由としては、宮城県の公立高等学校の全てが共学化されるなかで、あえて男子校のままでいることはかえって特徴になり得るからです。

**星宮** 私は中高の卒業生ですので、その伝統からいえば男子校でぜひいきたいという松本校長の意見には半分同調します。ただ、これから競争が激しくなっていくときに、一つは質の問題ですね。本学の英文科を見るまでもなく、各大学で成績上位というのは女子学生が非常に



東北学院中学・高等学校長

松本 芳哉

多い。日本はまさに資源がない国で、優秀な人材ということだけいえば男女を問わず人材育成が国家的な責務だと思っんです。そのときに、男子校ということにこだわり過ぎると問題が出る可能性があるでしょうね。そういう意味で議論はするけれども、はじめから男女共学なしということではなくて、そのメリット、デメリットを含めて慎重に議論していただきたいと思っています。

**久能** 正直言って、東北学院中学校と高校が男子校であることは大きなPRの目玉になると思います。中高以外の宮城県の学校は皆共学が決まっている訳ですから、これまで培ってきた中高の伝統を戦略的に宣伝することで、中高の存在価値が一層高まるのではないのでしょうか。

### 十四万七千人を超える同窓生こそ東北学院のブランド

**司会** この少子化社会にあって私立学校ではいかに優秀な生徒や学生を確保

## 久能 隆博



北大学は全く叶いませんでした。ただ、意外なことに学院大の教員はそのことに気付いていませんね。現在、支部やTIG会など同窓会に出席する機会が多いですが、同窓会に出席してみてもその地域貢献を強く感じます。私学の良さの一つに同窓会活動が挙げられますが、東北地方、特に宮城県ではどの業種をみても東北学院の同窓生が活躍しています。この十四万七千人を超える同窓生こそが東北学院のブランドと言ってもいいでしょうね。

していくかが大変重要な課題になっています。これからは、他の学校にない優位性を見出し、模倣できないブランド力に身に付けていくことが、特に私学においては重要な戦略と言われております。そこで、他の学校にない独自性の發揮について、今後どのように東北学院ブランドを築いていくかお伺いします。

**倉松** 東北学院の特色を一言で言えばキリスト教育だと思えます。教養教育、人間教育、人格教育の中核になっているのがキリスト教です。これは分かりやすく言えば心の教育です。卒業生が隣人愛とか奉仕といった聖書の価値観を大切に、「地の塩」「世の光」として活躍されていることが私は東北学院のブランドと言ってもいいと思います。

**星宮** 先ほどもお話しましたが、東北学院の地域貢献は素晴らしいものがあります。私が東北大学にいたときから、そのことは知っていました。医学部とか薬学部とか農学部は別として、競合するところは東北学院大学が断トツで東

**星宮** 冒頭に倉松先生がIT教育と英語教育の重要性について話されましたが、それに関連して言えば、今、インターネットがこれだけ普及して世界中の情報がすぐ目の前にあるというのをリテラシー教育の意味から言うと、誰でもすぐ使えないと負けてしまう訳ですね。デジタルバイドと言っている訳ですが、そうならないためにちゃんとその能力はつけさせる必要があります。

しかし、使うだけでなくそこにはモラルと言いますか情報倫理というのがある訳ですね。それをIT教育の中できちんと教育していくことが必要です。そのときに、やはりインターネットの大部分の情報は英語ですから使いこなさなきゃ。ITリテラシープラス英語読解力、それと倫理を含めて総合的にバランスがとれた人間に育てていくことが東北学院に求められていると思っております。

**松本** 中学・高校でもIT教育には力を入れていきます。二十一世紀を羽ばたく生徒たちは、IT教育は必須な条件ですからね。もちろん、国際化を生き抜くために実用英語も習得させ、英検の試験を

今、倉松先生と星宮先生のお話を聞いていて、私も卒業生ですので自分のことを思い返しながら聞いていました。やはりキリスト教精神にもとづく人格教育が東北学院のブランドだと思いますね。それから、私は東北学院の「番良い」ところは「バランス」だと思えます。いわゆる知育に偏重しない、かといって体育にも偏重しない。キリスト教倫理に基づく徳育としての人格形成を問いかけながらいつも考えていますが、この徳育・知育・体育において一番バランスの取れた教育を行ってきたのが東北学院だと自負しています。

**松本** 東北学院は創立以来キリスト教主義学校として、聖書の教えに聴き、神を敬い人を愛する人格の育成に務めてきました。毎朝の礼拝を通して、生徒たちは聖書の言葉と説教者の話に集中して耳を傾け、自分の生きる意味を考えます。この礼拝こそが東北学院のキリスト教教育の根幹なので、これからも日々の礼拝を大切にしていきたいと考えています。







積極的に受けるよう指導しています。  
**久能** 私は最終的に国際化にどう対応するかが究極だと思っています。ですから東北学院がやってきている百二十年間の教育のルーツは、まさにインターナショナルスクールから始まっている訳です。私は、どこの大学よりも、どこの高校よりも、どこの中学校よりも一番先駆的に東北学院は国際化していたというプライドを持っています。だから、国際化で一番大



事なもの何かというと、その人のモラル、倫理ですよ。その倫理というのはどう見たってキリスト教倫理を理解しなかつたら国際化なんかできません。国際化の中に入っていくことすらためらわれる。私は一番そこに東北学院の魅力を感じます。

### 魅力ある東北学院のために

**司会** この創立百二十年を機に、教育の原点である建学の精神を再認識し、教職員一丸となって東北学院をより魅力ある学校に努めていかなければならないと考えます。最後に「魅力ある東北学院」のために、実現したい施策あるいは抱負などがありましたらご紹介下さい。  
**星宮** まだ計画の段階ですが、東北大学片平キャンパスの南側校地を購入し、有効活用して二十一世紀に対応できる教育と研究条件を整備していくことが大きな課題だと思っています。現在、長期計画を立てて戦略を練っているところですが、ニューヨークのコロンビア大学の事例なども参考にしてぜひ実現したいと考えています。

**松本** 昨年、小鶴キャンパスに移転しましたので、ここで新たな歴史を刻んでいきたいと思っています。特に、地域の小学校と中学校との関わりを大切にしていき、東北学院が小鶴に移転してきて良かったと思っていたるようにしていきたいと考えています。その上で、東北学院中学校と高等学校は、激動する二十一世紀を生

き抜くために生徒の個性を磨き能力を伸ばし、さらに人のために奉仕する全人教育に一層力を入れて参ります。

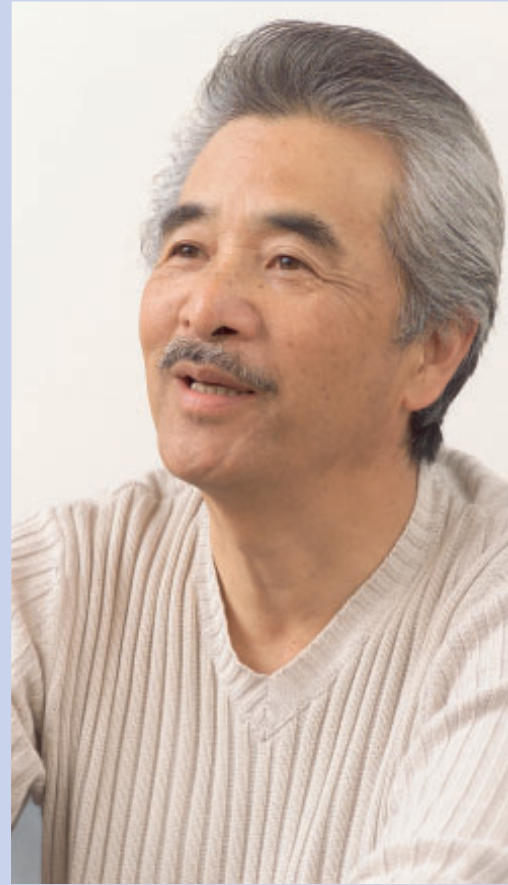
**久能** 私は二つあります。一つは学校が元気になる基は指導していく先生です。やはり生徒の元気を引っ張ってくれるリーダーは何といつても組主任でありますので、やはり先生方が意気に感じて気概を持って毎日の学校での生徒指導や教科指導をやってくれることが全てだと思います。

二つ目は、以前、青山学院高等部へ視察に行ったときに交流試合が話題になったことがあります。榴ヶ岡高校も男女共学になって久しくなりますので、大卒と同じように青山学院高等部との交流戦をぜひ実現したいと思っています。

**司会** 先生方の教育に対する熱いビジョンをお伺いし、このような社会だからこそバランスの取れた教育が如何に大事か分かりました。東北学院を構成する全ての人が母校・東北学院の発展を願っておりますので、先生方にはこれからもご尽力をお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。



司会者 小原 武久



## 歌手 さとう宗幸

昭和四十七年 経済学部経済学科卒

『広瀬川流れる岸边 想い出は  
帰らず 早瀬躍る光に 揺れていた  
君の瞳…』これは昭和五十三年に  
ミリオンセラーとなった青葉城恋  
唄の歌詞ですが、この曲を聴いて  
懐かしく思い出される同窓生も  
沢山いることでしょうか。この青葉  
城恋唄を作曲し、歌ったのがさ  
とう宗幸さん。さとうさんは学生時  
代にうたごえ喫茶『若人』で歌い  
始め、大学卒業後は一旦上京し

就職するものの、縁あって仙台に  
戻り、FMリクエストアワー(NHK  
仙台)のDJを始めた。そして、そ  
の番組にリスナーから寄せられた  
詩に曲を付けて生まれたのが青  
葉城恋唄である。さとうさんが、  
自分が出演していたラジオ番組で  
青葉城恋唄を放送したのがきっか  
けで全国に広まり、「レコード大賞  
新人賞」「日本作詞大賞」「FNS  
音楽祭優秀新人賞」の受賞に繋

がった。

昭和五十三年といえば、ピンク  
レディーが日本で最も人気あった  
アイドルユニットであるが、さとう  
さんは「日本作詞大賞」を受賞し  
たのが最も印象深いと話す。「シン  
ガーよりも、作詞家が賞を貰うほ  
うが嬉しかったですね。何しろ、ピ  
ンクレディーの詩を書いたのは阿久  
悠さんでしょ。阿久悠さんの作品  
は出せば百万枚のヒットですから、  
誰が考えてもあの年はピンクレデ  
ィー以外はどの賞も考えられない  
訳ですよ。僕も、そして周りの人  
も阿久悠さんには絶対叶わないと  
思っていましたから。ですから、僕  
はNHKホールで青葉城恋唄を歌  
えただけで充分だった」と振り返  
る。ところが、『日本人の心』を綴っ  
た青葉城恋唄を当時の日本作詞  
家協会の藤浦洸会長が認め、見事  
「日本作詞大賞」の受賞に至った  
のである。

さとうさんは、これからもステー  
ジシンガーであることにこだわり  
を持ち続け活動したいと抱負を

語る。「ステージを終えて楽屋に戻  
つてきた時の孤独感がたまらない。  
充足感と孤独感は紙一重なん  
ですが、歌手でよかったと思える時  
ですね。また、ステージを終えても  
綴帳とんずらの向こうでまだ拍手が鳴って  
いる時などは、幸福感と満足感で  
歌手冥利に尽きます。これまで通  
り、自分を大きく見せようとせず、  
等身大のさとう宗幸のままであ  
いと思います」。このように、さ  
とうさんは、自身の信念は東北学院  
の建学の精神と相通するものがあ  
ると言う。入学式で小田学長が述  
べた『人格形成』の言葉が、今でも  
さとうさんの礎となっている。



## 等身大の

『さとう宗幸』のまままで

歌い続けます。

# 躍動する

RESS

たTGの輪



# 懐かしい風

『松島こうれん』の  
やさしく軽やかな味わいは  
伝統の技と素材への  
こだわりから生まれる。

西暦一三二七年（嘉暦二年）の創業という紅蓮屋の星さんは、現在二十二代目の店主。「一子相伝、七百年の技」を守りながら、一枚一枚真心込めて手づくりで「松島こうれん」を焼いている。

「松島こうれん」は、原料に宮城県産ササニシキを使用し無添加製品として多くの人たちに親しまれている。「かつて松島にパークホテルがあったときに、昭和天皇にお買い上げいただいたことがあります。陛下はこの『松島こうれん』が大変気に入られたご様子で、ホテルのお部屋で召し上がっていたと伺っています」と日本の和菓子百珍に選定された所以を明かす。紅蓮屋は、その時代にあった工夫を凝らしながらも伝統の製法を守り続けている。

## 松島こうれん屋本舗

matsushima kourenya honpo



### 株式会社紅蓮屋 心月庵

〒981-0213  
宮城郡松島町松島字町内82  
☎ 022-354-2605  
営業時間／8:30～18:30  
定休日／元旦、2日、3日



代表取締役  
星 稔

昭和四十年東北学院高等学校卒

# 懐かしい風

『松島こうれん』の  
やさしく軽やかな味わいは  
伝統の技と素材への  
こだわりから生まれる。

西暦一三二七年（嘉暦二年）の創業という紅蓮屋の星さんは、現在二十二代目の店主。「一子相伝、七百年の技」を守りながら、一枚一枚真心込めて手づくりで「松島こうれん」を焼いている。

「松島こうれん」は、原料に宮城県産ササニシキを使用し無添加製品として多くの人たちに親しまれている。「かつて松島にパークホテルがあったときに、昭和天皇にお買い上げいただいたことがあります。陛下はこの『松島こうれん』が大変気に入られたご様子で、ホテルのお部屋で召し上がっていると伺っています」と日本の和菓子百珍に選定された所以を明かす。紅蓮屋は、その時代にあった工夫を凝らしながらも伝統の製法を守り続けている。

## 松島こうれん屋本舗

matsushima kourenya honpo



### 株式会社紅蓮屋 心月庵

〒981-0213  
宮城郡松島町松島字町内82  
☎ 022-354-2605  
営業時間／8:30～18:30  
定休日／元旦、2日、3日



昭和四十年東北学院高等学校卒

代表取締役 星 稔



# 新しい出会い

同窓生のお店を訪ねて…

3

忙しい日々を忘れ

潮騒の音と

静寂に包まれて過ごす

贅沢な時間。

松島佐勘・松庵は、秋保温泉・佐勘の姉妹館として平成十年三月にオープンした日本三景松島の小さな岬の一軒宿。一步足を踏み入れると、潮騒に耳を澄ます静かな時間<sup>とき</sup>がたっぷり用意されている。千賀子さんは、ご主人（昭和六十一年経商卒）が昨年三十四代目の勘三郎を襲名したのを機に、若女将から女将に就任した。「都会の喧騒を避けて、ここ松庵でのんびりお過ごしいただきたいと思っています。お客様の記念日の一頁を真心込めて飾ってあげたいですね」と笑顔を見せる。そして「また来ます。ありがとうございます」と言葉が何より嬉しいと話す女将さん。採れたての地元の旬をたっぷり使った懐石料理が自慢の松庵は、全てが「つつひとつ手づくり」で、女将さんのきめ細かな心遣いが感じられる宿である。

## 松島佐勘 松庵

matsushima sakan shouan



### 松島佐勘 松庵

〒981-0211

宮城郡松島町手樽字梅木一番地

☎ 022-354-3111

客室数11室

殿方大浴場・露天風呂

ご婦人大浴場・露天風呂

女将  
佐藤 千賀子

昭和六十一年経済学部経済学科卒



# 「会社法」大改正と企業社会

法学部助教授

押木 由之

今わが国は、規制緩和のスローガンのもと、あらゆる分野にわたって構造改革が行われる改革の時代に入っています。このような現在の時代状況は、かつての明治維新と第二次大戦終結直後に匹敵する大改革の時代といわれています。この変革の時代を象徴するのが、あらゆる分野における新規立法と法の大改正です。企業に関するものだけでも民法、商法などの民事基本法をはじめとして、破産法や独占禁止法などの大改正が相次いでいるほか、さらに個人情報保護法や公益通報者保護法、金融商品取引法など、これまでにない全く新しい法制度までもが次々と創られており、まさに「大立法時代」の到来ともいえます。

二〇〇五年七月二十六日に公布され、二〇〇六年五月一日から施行された「会社法」という法律です。この「会社法」が制定されるまで、日本における会社についてのルールは、一九九九年に制定された「商法」という法律に含まれていました。日本の商法は、明治時代にドイツ法を参考に制定されましたが、第二次大戦後アメリカ法の影響を受けて大改正がなされました。その後も頻繁に改正が行われたものの、激変する企業環境のなかで百年の歲月による制度疲労に加え、これまでの考え方に基づいた小手先だけの改正では、もはや時代の変化に対応することが困難となり、新しい時代の観点からの新たな会社法制度として制定されました。

法第二編」に「有限会社法」（一九三八年制定、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」（一九七四年制定）等々の法典（会社法）に統合し、そして、これまで片仮名文語体であった法律の条文を平仮名口語体に改め、また法律の内容も規律の實質も一新し、二十一世紀にふさわしい会社の基本法とするものです。その内容は、現代社会経済の変化とニーズを踏まえて、会社法制度の現代化を図るもので、①「定款自治」の拡大で経営の自由度を拡大する ②株主・監査役の役割強化や内部統制システムの構築と公表、情報開示の拡大などにより企業統治の強化を図る ③最低資本金制度の撤廃により資本金一円の会社も可能とする ④有

限会社制度を廃止し株式会社制度に一本化する ⑤合併時に交付する対価を現金などで支払うことも可能にする ⑥新株予約や株式の発行形態を多様化する ⑦日本版LLCといわれる合同会社制度を新設するなど、全部で九七九条に及ぶ長大な法律で、まさしく明治以来の商法大改正ともいべき内容になっています。このように、新会社法の内容は、企業の設立、組織、計算、再編などあらゆる場面において選択肢を増やし、自由度を高めることに直結するものでもあります。そして、それは企業運営が今まで以上に自己責任によつて行われることの証でもあるのです。この会社法が、これからの日本の企業社会にどのような影響を与えるか注目されるところです。

その代表ともいえるのが、  
本学院は永年積み重ねてきた知的財産で地域社会に貢献していきます。





## もてなしの心得

～後編～

株式会社ホテルオークラ社友  
NPO日本ホスピタリティ推進協会理事長 橋本 保雄

昭和30年 文経学部経済学科卒



橋本 保雄(はしもと やすお)

### プロフィール

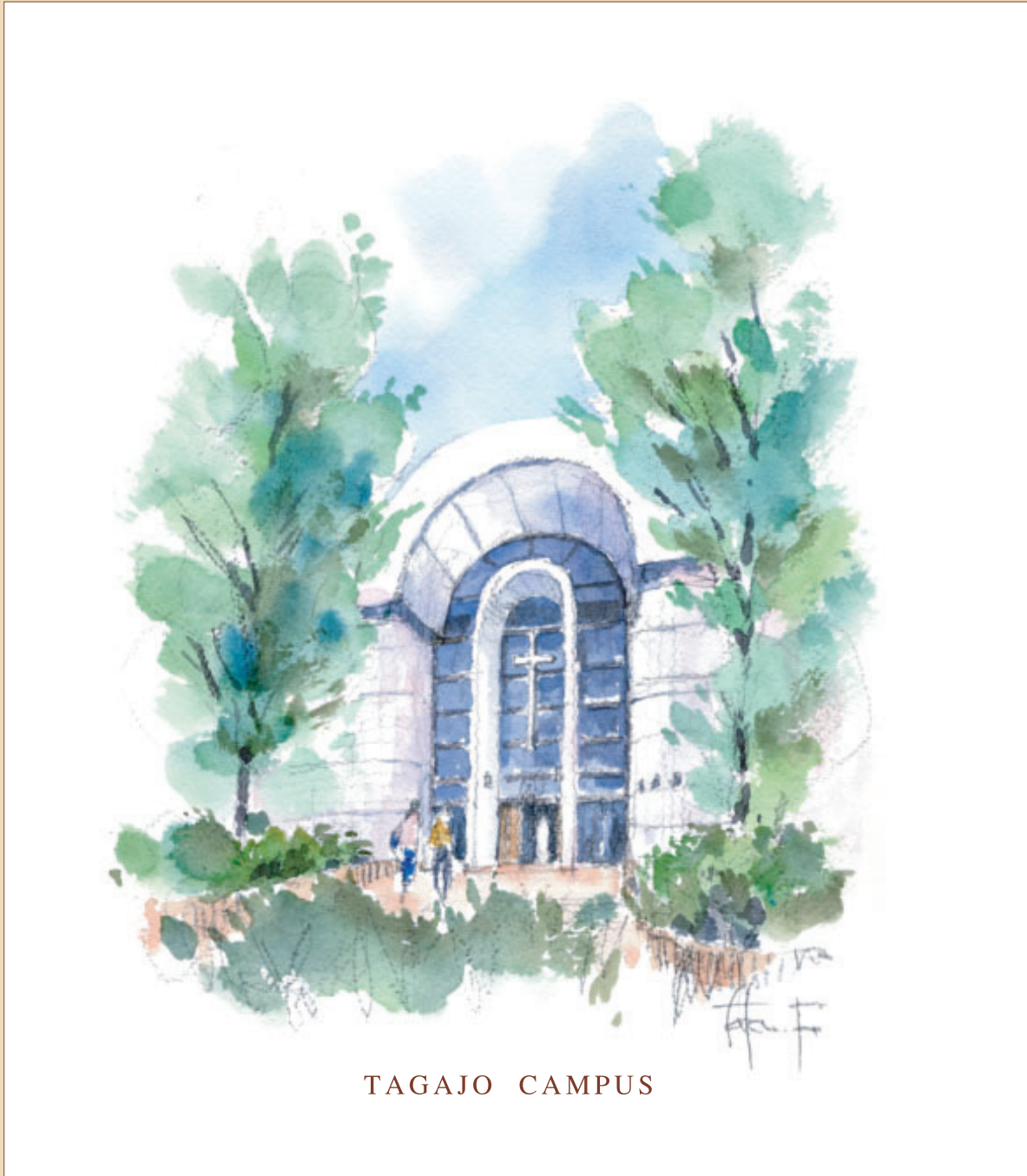
昭和三十六年(株)ホテルオークラ入社後、料飲部長、営業部長、常務取締役、専務取締役を経て平成七年に取締役副社長に就任。ホテルオークラを世界のトップブランドにまで引き上げた立役者。現在、ホテルオークラ社友、「感動を創る」「共感を創る」「感動を与えるサービスの真髓」「名刺のキホン」など著書多数。

体力は充分、与えられている仕事の内容は、格別難しいことではなく、バブリックトイレ五ヶ所(男女別)、各階の廊下、階段ロビーエリアなど清掃を第一の売り物として整備する仕事であるが、階段の真鍮の手すりの磨き、トイレの便器の汚れ、水栓の付け根の汚れ落とし、トイレトベーパーの補充、手拭きの補充、床面の磨き、廊下の絨毯の糸くず、砂ほこり一つでも折り目に潜り込んでいるものを強力な電気掃除機(バキユームと呼んでいた)で隅々ほもちろん徹底して全面をブラッシングして痕跡を鮮やかに、あたかも石庭の砂を熊手で掃き清めたような清々しさで、遣り甲斐を感じて喜びしただけだった。特に、トイレの便器を精魂込めて磨き上げ、次の巡回時期の間、綺麗なお客に使ってもらった様子が分かったときは、便器に「よかったなあ。気持ちよく使ってもらって」と声をかけよう一拭き手を加えて喜んでいた。ちよつとでも手拭きをして終わらせてしまうと、次の巡回時には以前以上に汚れていることが多かった。また、そ

の時には便器に「適当な掃除してゴメン。今、お洒落にしてやるよ」と詫言を入れて手を加えたものである。きつと次に見回ったときは、美しく輝いてくれることを期待したものである。その言わぬ便器を通して掃除係の私と、それを使うお客との間に以心伝心、掃除をさせてもらっている感謝の念と美しい便器を使って用を足す人の喜びとが伝わることを何回も経験した。こんな単純な行為でも与えられた作業を義務的な心構えで仕事として片づけてしまふのと、作業の内容に関係なく一生懸命心を込めて次の結果のよりよい発展に繋げようと働かせてもらっていることに喜びと感謝の気持ちを持つことを覚えたことは全く素晴らしい発見であった。私なりに『与えよ、さらば与えられん』なる聖書の真似の言葉が出てきたのもこの頃である。

仲間を多く創り、仕事でなく働く(自分が頭を使い動くこと)意欲を結集することにより、その雰囲気を楽しみ、安らぎを覚え、代価を支払うことに躊躇しないお客様が沢山お見えになることを納得体験したのも二十代であった。自然の考える行動をしたのが、ホスピタリティマインド(スピリット)の真髓に繋がっていたのである。森羅万象、生ある命をお互いに尊重し、思いやりを持って何事にも触れ合えば荒む世の中にはならないだろうし、幸せな時が流れるはずだ。加えて、人類の科学発展の研究によって宇宙、地球の自然現象、自然の力を破壊することのないようにしなければならぬ。天が人間に感性・感覚を与えてくれたことは人間として相互関係を円滑にするためには、家庭においても企業を含めたあらゆる場に「ほほ笑みとさわやかな挨拶」が絶対不可欠な第一歩である。これを五十余年のホテル業に携わって培った幸せである。一言の『ありがとう』の言葉ほど心を潤ませ感動を覚えさせるものはない。





TAGAJO CAMPUS

Artist 古山 拓 Taku Furuyama 昭和61年 文学部史学科卒

1962年岩手県に生まれる。アニメーター、印刷会社、デザインプロダクション勤務を経て、1994年からフリーランスとして仙台で活動。アトリエ名/ランズエンド。洋画家杉浦朝雄氏に師事。  
●東北イラストレーターズクラブ会員 ●(社)日本水彩画会支部宮城水彩画会会員 ●NHK泉文化センター講師 ●河北TBCカルチャーセンター講師  
日仏現代美術博「ARTEC造形美術賞」受賞 郵政公社発行年賀状・秋田県・福島県絵柄採用等東北、東京等各地ギャラリーにて個展開催。

# Program

## ホームカミングデー プログラム

12:00~13:00	<b>受付</b> 場所：正門警備員室隣
13:00~13:30	<b>記念礼拝</b> 場所：ラーハウザー記念東北学院礼拝堂 司式・説教：宗教部長 佐々木 哲夫
13:30~13:50	<b>記念式</b> 場所：ラーハウザー記念東北学院礼拝堂 挨拶：学院長・同窓会長 倉松 功 //：大学長 星宮 望 //：仙台銀行頭取 三井 精一氏 (昭41文経卒)
13:50~14:00	<b>休憩</b>
14:00~15:00	<b>特別講演会</b> 場所：ラーハウザー記念東北学院礼拝堂 講師：仙台ビルディング顧問 七十七銀行TG会長 渡辺 静吉氏 (昭45経経卒) 演題：「リレーション」 
15:15~16:00	<b>パイプオルガンコンサート</b> 場所：ラーハウザー記念東北学院礼拝堂 演奏者：オルガニスト 小野 なおみ氏 演奏曲目：J.S.バツハ(ドイツ 1685-1750) 我が魂は主を歌う BWV648 汝イエスよ、今天より降りたもうや BWV650 他 
16:00~17:00	六軒丁祭見学及び記念パーティー会場へ移動 <b>記念パーティー受付</b>
17:00~19:00	<b>懐かしい出会いの夕べ</b> 場所：江陽グランドホテル 司会：フリーアナウンサー 志伯 暁子氏(昭51法法卒) 挨拶：学院長・同窓会長 倉松 功 //：大学長 星宮 望 //：宮城トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 後藤 久幸氏 (昭39文経卒) <b>「モッシージャズオーケストラ」による演奏 さとう宗幸ミニコンサート 記念抽選会</b> 特別賞：温泉宿泊利用券(ペア券) A賞：一万円ホテル利用券

よみがえる懐かしの日々…

キャンパスでの学生時代を

ついでこの出来事のように

時間を時代を超えて語り合おう…。

東北学院大学ホームカミングデーは

10/14 sat  
祭  
のご案内



# 懐かしい 出合いの夕べ

もっと深く語りませんか

「もっとゆっくり語り合いたい」そんな声にこたえて、昨年からの記念パーティーをホテルで開催しています。グラスを傾けながら学生時代を振り返り、懐かしい思い出に浸ってみませんか。また、今年も豪華景品が当たる記念抽選会を行いますので多数ご参加下さい。「懐かしい出合いの夕べ」に参加を希望される方は、同封の「払込取扱票」(赤色)にて9月29日(金)まで会費を添えてお申し込み下さい。

時間：17:00～19:00

場所：江陽グランドホテル  
仙台地下鉄「広瀬通駅」  
西-1出口前

会費：お一人様5,000円



※同封の「払込取扱票」にて  
9月29日(金)までお支払い下さい

お問い合わせ：東北学院庶務部校友課 022-264-6468

一年に、たった一日だけの特別な日。  
この日、たくさんの出合いと  
感動が生まれます。  
皆さん、お誘い合わせてお越しください。

## ホームカミングデー 第7回同窓

日時

2006年10月14日(土)

13:00～ホームカミングデー

17:00～懐かしい出合いの夕べ(江陽グランドホテル)

会場

東北学院大学 土樋キャンパス

ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

## 森山博氏が同窓会副会長に就任 ～5名の特別会員が承認される～

平成18年度の東北学院同窓会総会が5月15日(月)午後1時から仙台国際ホテルで開催され、議案(表-1)全てが原案通り可決承認された。特に、会則の改正では、現在6名と規定している同窓会副会長を7名と一人増員し、仙台弁護士会所属の森山博氏(昭47法卒)が副会長に就任した。また、次の大学役職者5名が会則第6条第1項第2号に規定する特別会員となった。なお、平成17年度収支決算書と平成18年度収支予算は、次頁の通りです。

### 東北学院同窓会特別会員

1. 工学部長  
遠藤 銀朗(工学部教授)
2. 学務部長  
井上 義比古(法学部教授)
3. 入試部長  
飛田 善雄(工学部教授)
4. 図書部長・図書館長  
佐藤 司郎(文学部教授)
5. 学生部長  
原田 善教(経済学部教授)

### 東北学院同窓会議案(表-1)

1. 平成17年度東北学院同窓会庶務報告について
2. 平成17年度東北学院同窓会収支決算報告について
3. 監事監査報告
4. 平成18年度東北学院同窓会事業計画(案)について
5. 平成18年度東北学院同窓会収支予算(案)について
6. 東北学院同窓会特別会員の承認について
7. 平成18年度東北学院同窓会委員の選任について
8. 東北学院同窓会会則の改正について

### 平成18年度収支予算

はじめに、前年度繰越金、入会金、会費などを合わせた収入の部は、昨年度より1,583,309円多い87,175,789円を計上しました。このことについては、前年度繰越金と学生数増加に伴う会費の増収が見込まれますので増額しております。

次に、支出の部ですが、支部活動費補助規程と慶弔規程を制定しましたので、活動補助費を1,500,000円、また福利厚生費を500,000円それぞれ増額しております。

また、東北学院同窓会として母校の存在を全国に広めるために広報費を2,000,000円増額し、母校の創立120周年記念事業を支援するため2,500,000円を計上しています。



5月15日開催の同窓会総会



#### もりやま ひろし 森山博

昭和47年東北学院大学法学部卒業後、裁判所書記官を経て昭和56年に司法試験合格。昭和61年弁護士事務所を開業し、日本弁護士連合会人権擁護委員及び仙台弁護士会副会長等を歴任。現在、仙台弁護士会人権擁護委員会委員長。



同窓会総会報告

平成17年度 東北学院同窓会収支決算書

自 平成17年4月 1日  
至 平成18年3月31日  
(単位:円)

収入の部					支出の部				
科目	予算額	決算額	増減(予算額-決算額)	備考	科目	予算額	決算額	増減(予算額-決算額)	備考
前年度繰越金	24,252,080	24,252,080	0		総会費	500,000	288,014	211,986	総会費
入会金	11,604,000	11,613,000	△ 9,000	@3,000	集会費	6,000,000	5,235,000	765,000	支部総会・TG会総会等への出席費
内 大学院	18,000	18,000	0	6人	旅費交通費	7,500,000	7,715,400	△ 215,400	支部総会・TG会総会等出席旅費
法務研究科	96,000	96,000	0	32人	活動補助費	4,500,000	3,409,710	1,090,290	支部総会・TG会総会等活動補助
文学部	1,545,000	1,545,000	0	515人	印刷費	13,500,000	8,545,180	4,954,820	同窓会便覧・3L通信等印刷費
経済学部	3,321,000	3,321,000	0	1,107人	記念誌発行費	6,000,000	3,255,210	2,744,790	支部総会等開催時掲載記事
法学部	1,206,000	1,206,000	0	402人	通信費	7,000,000	4,713,210	2,286,790	海外への時報送費・3L通信送費等
工学部	1,587,000	1,587,000	0	529人	広報費	11,000,000	8,617,050	2,382,950	東北学院へ(学院時報費)・広告
教養学部	1,686,000	1,686,000	0	562人	クリスマス費	500,000	500,000	0	東北学院へ
高等学校	666,000	666,000	0	222名	TG十五日会費	1,500,000	1,495,813	4,187	講師謝礼・会場費等
榴ヶ岡高校	930,000	936,000	△ 6,000	312名	賃借料	600,000	564,593	35,407	コピー機・パソコン等リース料
中学校	549,000	552,000	△ 3,000	184名	人件費	5,000,000	4,305,328	694,672	臨時職員給与
会費	41,636,400	41,906,250	△ 269,850	大学部3,000円 中学・高校部1,800円	業務委託費	6,500,000	6,159,732	340,268	外部委託費(データ入力業務等)
大学院	483,000	393,000	90,000	131名	福利厚生費	500,000	78,013	421,987	慶弔費等
法務研究科	267,000	198,000	69,000	66名	会議費	1,500,000	617,069	882,931	同窓会委員会・常置委員会等の会議費
文学部	7,590,000	7,602,000	△ 12,000	2,534名	備品費	300,000	274,313	25,687	
経済学部	14,097,000	14,079,000	18,000	4,693名	開学記念援助金	500,000	0	500,000	中高への援助
法学部	4,902,000	4,890,000	12,000	1,630名	同窓会館勘定	1,500,000	1,133,130	366,870	同窓会館への補助金
工学部	5,982,000	6,057,000	△ 75,000	2,019名	事務費	1,000,000	331,022	668,978	消耗品費等
教養学部	3,876,000	3,861,000	15,000	1,287名	雑費	4,000,000	886,396	3,113,604	ホームカミングデー等
文学部二部	0	0	0	0名	財政安定準備基金	0	0	0	財政安定準備基金へ繰り出し
経済学部二部	33,000	24,000	9,000	8名	立替金	0	0	0	
高等学校	1,913,400	1,899,300	14,100	1,055名	予備費	6,192,480	0	6,192,480	
榴ヶ岡高校	1,944,000	1,949,100	△ 5,100	1,082名	小計	85,592,480	58,124,183	27,468,297	
中学校	549,000	953,850	△ 404,850	529名	次年度繰越金	0	26,514,789	△26,514,789	
学院時報購読料	8,000,000	6,805,800	1,194,200		合計	85,592,480	84,638,972	953,508	
雑収入	100,000	61,842	38,158	預金利息等					
合計	85,592,480	84,638,972	953,508						

財政安定準備基金 平成18年3月31日現在 総額 140,000,000円

平成18年度 東北学院同窓会収支予算(案)

自 平成18年4月 1日  
至 平成19年3月31日  
(単位:円)

収入の部					支出の部				
科目	18年度予算額	17年度予算額	増減(18年度-17年度)	備考	科目	18年度予算額	17年度予算額	増減(18年度-17年度)	備考
前年度繰越金	26,514,789	24,252,080	2,262,709		総会費	500,000	500,000	0	総会費
入会金	10,476,000	11,604,000	△ 1,128,000	@3,000	集会費	6,000,000	6,000,000	0	支部総会・TG会総会等への出席費
内 大学院	12,000	18,000	△ 6,000	4人	旅費交通費	9,000,000	7,500,000	1,500,000	支部総会・TG会総会等出席旅費
法務研究科	84,000	96,000	△ 12,000	28人	活動補助費	6,000,000	4,500,000	1,500,000	支部総会・TG会総会等活動補助
文学部	1,515,000	1,545,000	△ 30,000	505人	印刷費	11,000,000	13,500,000	△ 2,500,000	同窓会便覧・3L通信等印刷費
経済学部	3,033,000	3,321,000	△ 288,000	1,011人	通信費	7,000,000	7,000,000	0	海外への時報送費・3L通信送費等
法学部	1,029,000	1,206,000	△ 177,000	343人	広報費	13,000,000	11,000,000	2,000,000	東北学院へ(学院時報費)・広告
工学部	1,404,000	1,587,000	△ 183,000	468人	クリスマス費	500,000	500,000	0	東北学院へ
教養学部	1,338,000	1,686,000	△ 348,000	446人	TG十五日会費	2,000,000	1,500,000	500,000	講師謝礼・会場費等
高等学校	585,000	666,000	△ 81,000	195名	賃借料	600,000	600,000	0	コピー機・パソコン等リース料
榴ヶ岡高校	936,000	930,000	6,000	312名	人件費	5,000,000	5,000,000	0	臨時職員給与
中学校	540,000	549,000	△ 9,000	180名	業務委託費	4,000,000	6,500,000	△ 2,500,000	外部委託費(データ入力業務等)
会費	42,585,000	41,636,400	948,600	大学部3,000円 中学・高校部1,800円	福利厚生費	1,000,000	500,000	500,000	慶弔費等
大学院	489,000	483,000	6,000	163名	会議費	2,000,000	1,500,000	500,000	同窓会委員会・常置委員会・支部長・TG会会長等会議費
法務研究科	342,000	267,000	75,000	114名	備品費	400,000	300,000	100,000	
文学部	7,158,000	7,590,000	△ 432,000	2,386名	開学記念援助金	500,000	500,000	0	月浦育英会基金へ
経済学部	14,082,000	14,097,000	△ 15,000	4,694名	120周年記念事業寄付	2,500,000	0	2,500,000	120周年記念事業(東北学院へ)
法学部	4,932,000	4,902,000	30,000	1,644名	事務費	800,000	1,000,000	△ 200,000	消耗品費等
工学部	6,177,000	5,982,000	195,000	2,059名	雑費	4,000,000	4,000,000	0	ホームカミングデー等
教養学部	4,659,000	3,876,000	783,000	1,553名	財政安定準備基金	5,000,000	0	5,000,000	財政安定準備基金へ繰り出し
文学部二部	0	0	0	0名	予備費	6,375,789	6,192,480	183,309	
経済学部二部	3,000	33,000	△ 30,000	1名	小計	87,175,789	85,592,480	1,583,309	
高等学校	1,967,400	1,913,400	54,000	1,093名	繰越金	0	0	0	
榴ヶ岡高校	1,819,800	1,944,000	△ 124,200	1,011名	合計	87,175,789	85,592,480	1,583,309	
中学校	955,800	549,000	406,800	531名					
学院時報購読料	7,500,000	8,000,000	△ 500,000						
雑収入	100,000	100,000	0	預金利息等					
合計	87,175,789	85,592,480	1,583,309						

財政安定準備基金 平成19年3月31日 総額 145,000,000円



新潟支部長  
福井 丈夫

昭和59年  
経済学部経済学科卒

「転勤族が多いのが新潟支部の特徴かもしれません。それでも、近年は若い同窓生も出席して、活発に交流を図っています」と語るのは新潟支部長の福井丈夫さん。福井さんは、現在八十二ある支部の中で最も若い支部長であり、お父さんの福井由紀さんもかつて新潟支部長を務められており、親子二代にわたっての新潟支部長である。

福井さんの本業は、(株)三京の代表取締役社長。(株)三京はお父さん(代表取締役会長)が昭和四十一年四月に創業し、プールや噴水などの設計・施行・メンテナンスを行う会社で、新潟県内では六割のシェアを誇っている。また、化学工業

薬品卸も行い、会社の業績は順調に伸びている。「自発・自重・自治の三自の精神を社訓としています。私自身も社員との間で、互いに信頼と理解を深め、和の精神を貫いています」と社長自ら率先垂範を続けている。

福井さんは、学生時代はアメリカンフットボール部に所属し、そこで厳しい先輩・後輩の関係を学びながら人格の修養に努めた。「学生時代に精神が鍛えられたことが、いま大変役立っています。仙台から離れて久しくなりますが、地方にいと東北学院の名前があまり聞かえてきませんので、もつとピールに力を入れてほしいですね」と母校の更なる発展を願っている。



七十七銀行TG会長  
渡辺 静吉

昭和45年  
経済学部経済学科卒

※渡辺さんは、第122回定時株主総会で専務取締役を退任し、(株)仙台ビルディングの顧問に就任されました。

渡辺静吉さんは、現在、宮城県のリーディングバンクである七十七銀行の専務取締役。企業経営者の一人として、銀行の業務執行に関する意思決定と監督を行っている。七十七銀行は、明治十二年十一月に十七番目の第七十七国立銀行として設立され、これが行名の由来となっている。また、同行は、創業以来地域社会に貢献することを経営の基本方針とし、「七十七愛の募金会」に代表される社会福祉への貢献をはじめ、地域との交流や文化活動の後援なども行っている。

渡辺さんは、中学校から大学まで一貫して東北学院で学んだ生粋の学院ボーイ。「十年間、東北学院で学びましたので讚美歌は大体歌えます。また、高校一年の時に硬式テニス部を創設したことや、三年連続して全日本学生選手権に出場したことが良い思い出ですね」とスポーツマンだった青春時代を振り返る。

また、渡辺さんは会員数三百九十八名から構成する七十七銀行TG会の会長でもある。今年も二十三名の新会員を迎え、その歓迎会と総会の準備に追われている。「新聞の記事が全て読解できるようになり、また『七十七さんのおかげ』とお取引先より笑顔で感謝されるようになってほしい」と後輩の活躍に期待を寄せている。





全国に活動の場を広げる

TG ネットワーク

合同で母校訪問

五月二十七日(土)に気仙支部と気仙沼本吉支部が合同で土樋キャンパスを訪問した。一行(十八名)は、貸切バスで早朝に大船渡市を出発し、気仙沼市を経由して午前九時五〇分に大学正門前に到着。早速、一般学生と一緒に礼拝に出席して讃美歌をうたい、牧師の説教を熱心に聞いていた。同窓生は異口同音に「懐かしい」を連発し、青春時代に思いを馳せていた。また、大学受験を控える息女を連れた同窓生は、資料室で自身の卒業アルバムを見つけ「お母さんの写真よ」と娘さんに学生時代の様子を説明していた。



東北学院創立120周年記念講演会のご案内

東北学院同窓会では、東北学院創立120周年を記念して講演会を右の通り開催します。この記念講演会は、地域社会への貢献の一環で、東北学院同窓会がはじめて開催するものです。同窓生の皆様には、友人・知人をお誘い合わせの上、多数ご参加下さいますようお願いいたします。お申し込み、お問い合わせは校友課まで。

日時 平成18年11月18日(土) 14:00~16:00  
 場所 ホテルメトロポリタン山形(山形市香澄町1丁目1-1)  
 内容 講演1  
 講師 山形県立米沢短期大学長 遠藤 恵子 氏  
 演題 これからの家族関係—夫婦の絆、親子の絆—  
 講演2  
 講師 宮城県教育委員会委員長・ドクターTG会長 藤村 重文 氏  
 演題 現代の医療—がん診療の進歩と課題—

広がるTGネットワーク—情報をお寄せください— 全国で幅広い活動を行う支部、TG会の活動報告の場です。皆様の情報をお待ちしております。(情報は校友課まで)

同窓会長コラム~地の塩

Sal terrae ②

東北学院は、百二十年前にやむを得ず神学校として出発したが、校祖たちの願いは始めから、ノース・ジャパン・カレッジであった。その言葉が示すように、キリスト教伝道者の養成者の部門を持った高等教育機関設立が目的であった。シネーター校祖によれば、「大学病院の敷地になっている木町通りの二民家に細やかな学校を創立した時、創立者押川、ホーイ両先生の胸中を占領していたものは、伝道事業に従事する者に、個人並に社会を感化し得る其の他の事業に従事する者と、その準備として基督教教育を施す事」であった。ホーイ校祖は東北学院と改称した時(八九年、明治二十四年)、次のように語っている。「この学校の礎は、最高の文明の中心また規範としてのイエス・キリストへの信仰によって、さらに宇宙の創造者、統治者としての神への祈りによって、ささやかに発足した。我々は、学問と共に、人間は神のかたちとして造られ、無限に大きな価値を持つという真理を植えつけようと努めてきた。我々はこのように学校を建て続ける決心である」。

このように東北学院は、イエス・キリストへの信仰は最高の文明の中心、また規範であることを証し、神の似姿として創造された人間の尊厳は、学問と共に伝えなければならぬ価値であることを力強く訴えていくことを使命としてきたのである。



東北学院長・同窓会長

倉松 功

創立の志

 学校法人 東北学院

東北学院大学

**土樋キャンパス**  
大学院：文学研究科、経済学研究科、法学研究科  
法務研究科

学 部：文学部・経済学部・法学部（各3・4年）  
〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号  
TEL.022-264-6421 FAX.022-264-3030

**多賀城キャンパス**  
大学院：工学研究科  
学 部：工学部

〒985-8537 多賀城市中央一丁目13番1号  
TEL.022-368-1116 FAX.022-368-7070

**泉キャンパス**  
大学院：人間情報学研究科  
学 部：文学部・経済学部・法学部（各1・2年）  
教養学部

〒981-3193 仙台市泉区天神沢二丁目1番1号  
TEL.022-375-1121 FAX.022-375-4040

東北学院中学・高等学校

〒983-8565 仙台市宮城野区小鶴字高野123番1  
TEL.022-786-1231 FAX.022-786-1460

東北学院榴ヶ岡高等学校

〒981-3105 仙台市泉区天神沢二丁目2番1号  
TEL.022-372-6611 FAX.022-375-6966

東北学院幼稚園

〒985-0862 多賀城市高崎三丁目7番7号  
TEL.022-368-8600 FAX.022-309-2655

3L通信編集委員会

委員長	学院長・同窓会長	倉 松 功
副委員長	庶務部長	佐々木 文彦
委 員	経済学部教授	保 坂 和男
	教養学部教授	戸 田 征男
	中学・高等学校事務長	佐 藤 順
	榴ヶ岡高等学校事務長	高 橋 正博
	庶務部次長兼庶務課長	高 橋 清昭
	庶務部校友課長	今 野 靖
	庶務部校友課長補佐	海老田 保夫
		小 原 武久

… 編集後記 …

大学の硬式野球部が24年振りに全日本大学野球選手権大会に出場を果たし、東北学院創立120周年に花を添えてくれました。三塁側スタンドでは、400名を超す同窓生と学生、それに硬式野球部員の父母らが声をからして応援していました。また、神宮球場に青山学院大学の教職員と学生も多数かけつけて、一緒に「友情応援」していただきました。

青山学院大学とは、1950（昭和25）年にスタートした総合定期戦を通して友情を育んでいますが、この友情はかつて総合定期戦に関わった両大学の学生部の先輩たちが礎を築いてくれた賜で、それが今も脈々と息づいていることを実感しました。

今号では、教育座談会を特集し、21世紀を見据えた教育について熟く論じていただきましたが、東北学院が創立されて120年経過した今も、三校祖が掲げた「建学の精神」を次世代にしっかり繋いでいきたいと思っています。

（お詫び）第2号「クローズアップ」のラテン語表記に誤りがありましたことをお詫び申し上げます。

■ 支 部

巨理支部総会 日時：7月19日（水）18:30～ 会場：二の丸	連絡先：森 0223-34-1114（職場）
東京支部総会 日時：7月21日（金）18:00～ 会場：ホテルグランドヒル市ヶ谷	連絡先：紺野 03-3216-2311（職場）
柴田支部総会 日時：7月21日（金）18:30～ 会場：和羊亭・ぶざん	連絡先：大沼 0224-52-3033（自宅）
青森支部総会 日時：8月2日（水）17:30～ 会場：ラ・プラス青い森	連絡先：成田 090-4885-0779（携帯）
水戸支部総会 日時：8月17日（木）18:30 会場：大塚屋	連絡先：小松崎 029-244-2545（職場）
盛岡支部総会 日時：8月19日（土）18:00～ 会場：ホテルメトロポリタン盛岡	連絡先：工藤 019-629-2613（職場）
岩沼支部総会 日時：8月26日（土）17:00～ 会場：ホテル桃幸	連絡先：新妻 0223-22-1111（内線529）
新潟支部総会 日時：9月8日（金）18:30～ 会場：ウェルシティー新潟	連絡先：福井 025-273-0587（職場）
一関支部総会 日時：10月18日（水）18:00～ 会場：ホテルサンルート一関	連絡先：野田 0191-23-0680（職場）
近畿支部総会 日時：10月28日（土）19:00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪	連絡先：加美山 06-6538-7810（職場）

■ TG会

法学部同窓会 日時：7月15日（土）17:45～ 会場：ホテル仙台プラザ	連絡先：若生 022-264-6427
盛岡市役所TG設立総会 日時：7月21日（金）18:30～ 会場：ホテル ルイス	連絡先：小林 019-651-4111内線8425（職場）

■ 会 議

山形県合同同窓会 日時：11月18日（土）17:00～ 会場：ホテルメトロポリタン山形	連絡先：今井 023-631-1333（職場）
---	-------------------------

オリジナルネクタイの販売



この度、東北学院同窓会では母校の創立120周年を記念してネクタイを製作しました。ブルーが基調のネクタイには水玉柄に「TG」マークを小さく入れ、またエンジが基調のストライプ柄には左下一箇所銀色で「TG」を入れた大変お洒落なネクタイです。ビジネスにあるいは同窓会活動にご使用になってはいかがでしょうか。ご希望の方には、1本5,000円（送料込み）で販売致します。お申し込み・お問い合わせは、校友課まで。

 学校法人 東北学院

同窓会報

3L通信『Lux Mundi』  
～ルクス・ムンディ～

Vol.3 2006 7月号

発行日／2006（平成18）年7月15日

発行所／東北学院庶務部校友課

発行人／倉松 功

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号

TEL.022-264-6468 FAX.022-214-0404

URL：http://www.tohoku-gakuin.ac.jp

E-mail：dousou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp

印刷／株式会社エイエビー